

荻窪病院だより

2025年11月20日発行
発行責任者:布袋 祐子
企画/編集/印刷 地域連携室

〒167-0035
東京都杉並区今川3-1-24
代表TEL:03-3399-1101
地域連携室直通:03-3399-0257

●整形外科／膝関節センター

養田 裕平 ようだ ゆうへい

2013年 信州大学医学部卒業

日本整形外科学会整形外科専門医、
日本膝関節学会、日本人工関節学会、
日本スポーツ整形外科学会、
日本臨床バイオメカニクス学会、
日本小児整形外科学会、
関東整形災害外科学会



●整形外科／股関節センター

石井 齊宜 いしい なりよし

2014年 慶應義塾大学医学部卒業

日本整形外科学会整形外科専門医、
日本整形外科学会スポーツ医、
運動器リハビリテーション医・リウマチ医、
日本人工関節学会、日本股関節学会

人工関節センターを新たに開設しました

当院は、25年6月より膝関節センターと股関節センターで構成される人工関節センターを新設しました。

石井齊宜医師を迎えて、股関節専門医師による診療を再開し、新たな体制で患者さんの診療に臨みます。それぞれの症状でお困りの方は、お気軽にご相談ください。

膝関節センター

変形性膝関節症の治療

膝の痛みが主な症状である変形性膝関節症は、椅子からの立ち上がりの時や歩行時、階段昇降時などに痛みを感じます。鎮痛剤や湿布、ヒアルロン酸注射などで効果が得られない場合は以下のような治療が考えられます。

◆人工膝関節置換術

痛みの原因となっている関節の傷んでしまった部分を人工の関節に置き換える手術です。

◆骨切り術

膝の骨切り術の中では高位脛骨骨切り術という術式が多く行われています。脛骨を部分的に骨切りして関節にかかる負荷を調整する手術です。関節はそのまま温存されることになります。比較的若年で活動性の高い方にお勧めです。

股関節センター

人工股関節置換術

股関節センターでは、変形性股関節症や大腿骨頭壊死、寛骨臼形成不全、股関節唇損傷、大腿骨近位部骨折などに対する治療を行っています。

また、皮膚の傷をなるべく小さく

し、筋肉・腱・靭帯も必要最小限の侵襲を与えるだけで行う人工股関節置換術を得意としており、当センターではほとんどの患者さんに適応しています。筋肉を傷めずに筋肉と筋肉の間から進入する前方アプローチ手術により、早期回復、早期社会復帰につながります。

◆APS療法（自費診療）

変形性膝関節症の早期の方に適応があり、ご自身の血液を使用する再生療法です。



膝関節センター
ホームページ▲



無痛分娩をスタート

当院は、東京都無痛分娩費用助成事業の対象医療機関となり、7月より無痛分娩を開始しました。

分娩予約をされた方（妊娠30週目以前の方）で、現在は経産婦の方を対象としています。

費用については、通常の分娩費用に加えて、約15万円ほどかかります。

す。分娩方法については、母子の安全を最優先に判断いたします。
産科医、麻酔科医、助産師がひとつのチームとなり、お母さんと赤ちゃんの安全を24時間体制で見守ります。経験豊富なスタッフが、ご希望に寄り添い、痛みの不安を和らげながら、大切な出産の瞬間をサポートします。

医学的ハイリスクと判断された方、緊急時に口頭での意思疎通が困難な方などは、無痛分娩の対象外としています。また、費用や助成の対象には要件があります。当院ホームページをご確認ください。



◆当院の無痛分娩の特徴

- ・経産婦の方のみ対象です。
- ・全例計画分娩で行います。
- ・水曜日（予備日は木曜日）に行います。
- ・麻酔は当院の麻酔科医師が行います。
- ・計画無痛分娩日以外の無痛分娩は行うことができません。

[無痛分娩ホームページ](#)→



当院の産後食



←産後ケア
ホームページ

自費での利用を開始 当院の産後ケア

当院では、産後に専門スタッフから、お母さんと赤ちゃんの健康状態の確認、乳房ケア、母乳やミルクのあげ方についてのアドバイス、もく浴の練習、育児相談などの産後ケアが受けられます。

一度退院された場合、他院で出産された場合でも、産後2カ月までに限り、ご利用が可能です。また、杉並区・練馬区・中野区以外にお住まいの方でも、自費での利用ができるようになりました。事前に利用申請が必要となります。

訪問看護ステーション ホームページをリニューアル

荻窪病院訪問看護ステーションホームページをリニューアルしました！

荻窪病院訪問看護ステーション

寄り添うケアで、元気と笑顔をあなたのものとへ

やっけり、家がいちばん。そんを声に寄り添う訪問看護です。

10月より一緒に働く仲間も増え、より充実した体制でみなさんをサポートいたします。

